

# インボイス制度廃止 消費税減税こそ必要

大阪市議会  
財政総務委員会

山中智子議員が主張



陳情の採択を主張する  
山中氏 20日、大阪市  
議会財政総務委員会

い。この方向を転換する  
しかない」とし、消費税  
減税こそ効果的だと語り  
ました。

20日の大阪市議会財政  
総務委員会で、日本共産  
党の山中智子議員は、  
「インボイス制度廃止、  
消費税率5%へ引き下げ  
を求める意見書を政府に  
送付する事を求める陳情  
書」を採択するよう主張  
しました。

8億円)、所得税・住民  
税の減収(計295兆  
円)で消えた」と指摘。  
「消費税は社会保障ため  
の安定財源どころか、大  
企業や大金持ちの減税に  
よる税収減の穴埋めに使  
われてきたのが真相だ」  
と述べました。

山中氏は、コロナ禍の  
傷が癒えないまま、異常  
な物価高騰で暮らしが大  
変な中で、中小業者やフ  
リーランスは昨年10月か  
らインボイス制度で負担  
が増えていると指摘。制  
度に登録した6割以上  
が、消費税負担を価格に  
転化することができず、  
貯金の取り崩しや借金で  
穴埋めしているとのアン  
ケート結果も示し、「こ  
んな道を進んでは、日本  
の経済や社会にとってい  
はずはない」と力説し  
ました。

山中氏は、35年前の1  
989年4月に消費税が  
導入されて以降、202  
3年度予算までの消費税  
収は計539兆円だが、  
法人3税の減収(計31

一方で、増税の上に非  
正規雇用の拡大、社会保  
障の負担増で国民生活は  
疲弊していると強調。  
「実質賃金は下がり続  
け、個人消費は落ち込  
み、経済の停滞はひど

い。この方向を転換する  
しかない」とし、消費税  
減税こそ効果的だと語り  
ました。